



ASAHI TRADE CO., LTD.

2021.6

INFORMATION



WOODショック(◎_◎;)!!

新型コロナの世界的パンデミックから1年以上経過している中、本年に入り材料の高騰が徐々に進んでいます。日本でも本格的に表面化し、4月には業界紙だけでなく、一般紙やメディアでもニュースとして取り上げられています。

木材を輸入している当社としても、大変な問題で現在もその状況は変わっていません。代替品を求め、海外の材料だけでなく、国産材にも大きな影響を及ぼしています。当初は、住宅の構造に関わる資材だけでしたが、東南アジアで生産されている合板や、我々が扱う内装材、家具業者、雑貨等にまで影響が出始めています。

コロナによる木材業界全体の減産、新規コンテナの減産(約30%)通常市場が縮む一方、巣ごもり需要は日本だけではなく世界的な流れとなり、ネットによる個人消費が大きく伸びました。コロナの長期化で特にアメリカでは働き方が大きく変わり、住宅のリフォーム需要が伸びるなか、コロナへの景気対策の直接給付金一人当たり約15万円が3月に可決後、決定から約2週間後に振り込みされ、さらなる拍車がかかっています。(国のしくみが違うとはいえ、早いですね…)

現在、アメリカはワクチン接種が急激に進んでいる上、過去最大の経済対策のおかげで住宅だけでなく、車の需要が増加し、今後更に人が移動を始めることで、経済はかなり上向くのではないかと言われています。一方でインフレが進む為、いずれこの上昇気流もどこかで止まることは間違いありませんが、この気流に投資する中国等の業者により、日本向けの材料はまだまだ巻き込まれたままの状態であると予想されます。

旭商事の商材への影響は？



弊社で扱う商材の状況は下記が予想されます。

- 北米材▶レッドシダー、ヘムロック、ホワイトオーク、ブラックウォールナットは大きく値上げ。地元需要が大きい為、材料の契約そのものできない、株でいうストップ高状態で納期が見えません。
- 北欧材▶レッドパイン、一部ロシア材の針葉樹は構造材系に引っ張られ北米材系と同様に供給は非常に不安定です。広葉樹はややましですが、値上げは避けられません。
- 中国での加工生産品である中国材・ロシア材の一部は契約はできていますが、値上げは逃れることはできません。
- ベトナムは自国の材料に限られているため、値上げは逃れることはできない上、アカシアを含め自国材も同様に値上りしています。

構造材、合板等、集成材、LVL、素材系の状況はかなり状況が悪く混乱は年内続くのではないかと予想されます。内装材を扱う弊社としてはできる限りの安定供給を今後も進めて行く所存ですが、お客様におかれましては上記のような状況であることをご理解いただければ幸いです。



Wood Import Trading Company
ASAHI TRADE CO., LTD.
木材輸入専門商社
旭商事株式会社

www.asahi-trade.net
本社 / 〒501-0106 岐阜県岐阜市西河渡2-11
TEL 058-252-5380 FAX 058-252-3073
大阪営業所 / 〒552-0021 大阪市港区築港2-1-27 クラシカレッジ内
海外事業所 / 中国上海、ベトナムホーチミン

